

「栗駒山砂防見学会」を開催します。

平成20年6月14日に発生した岩手・宮城内陸地震によって、磐井川上流地域においては、多数の河道閉塞（天然ダム）が形成されました。これらが仮に決壊した場合、土石流によって大きな被害のおそれがあったため、岩手河川国道事務所では、緊急対策を行い、現在も地域の安心・安全を確保するための砂防工事を行っています。

この度の見学会では、一関地域で発生が危惧された大規模な土砂災害をはじめとする自然の脅威やそれらに対し地域の安全を支える砂防工事、そして、いざという時に重要な、災害から自らの身を守る方法について学習することを目的として開催いたします。

- 開催日時 平成25年9月28日（土）9：20～12：00
(雨天決行しますが、大雨・災害等により中止の場合がありますのでご了承願います。)
- 会場 骨寺村荘園交流館 一関市巖美町字若神子241-2
- 対象 一関地域の住民の方（小学生以下は保護者同伴）、先着30名
- 参加費 1人あたり30円（傷害保険料代）
- 当日のスケジュール（予定）
 - ①開会式 9:20～ 9:40
 - ②現地見学 9:40～12:00
・ 祭時被災地現場及び工事現場等
 - ③閉会式 12:00

発表記者会：岩手県政記者クラブ、一関市政記者クラブ

【問い合わせ先】

国土交通省 東北地方整備局 岩手河川国道事務所
調査第一課長 福田 修

住所：盛岡市上田四丁目2-2 TEL:019-624-3166（直通）



この度、国土交通省岩手河川国道事務所では、平成20年6月14日に発生した「岩手宮城内陸地震」によって、一関地域で発生が危惧（きぐ）された大規模な土砂災害をはじめとする自然の脅威（きょうい）やそれらに対し地域の安全を支える砂防工事、そして、いざという時に災害から自らの身を自ら守る重要性について学習していただくことを目的として一関地域の住民の方々を対象に「栗駒山砂防見学会」を開催いたします。

土砂災害から地域を守る「砂防」について、興味のある方、学習してみたい方などぜひ参加してみませんか！

★被災した祭時大橋



平成20年岩手・宮城内陸地震の大きさをこれからも伝えていくために、地震によって壊れた橋の状況について説明していきます。

★市野々原2号砂防堰堤



皆さんの地域を土砂災害から守る「砂防堰堤」の役割や効果などについて詳しく説明します。

- ☆ 開催の日時 平成25年9月28日（土） 9：20～12：00 （小雨決行）
- ☆ 集合場所 岩手県一関市巖美町字若神子241-2 骨寺村荘園交流館
- ☆ 見学場所 祭時被災現場及び工事現場など。
- ☆ 参加費 傷害保険料30円。（当日会場にて集めます。）
- ☆ 対象 一関地域の住民の方。（小学生以下は保護者同伴）
- ☆ 定員 **30名**（先着順）
- ☆ お申込期限 平成25年9月20日（金） ※定員になり次第、締切りとします。
- ☆ お申込方法 参加希望者全員の、住所・氏名・年齢・性別・電話番号を明記の上、電話・FAX又はメールで申込みください。参加が決まった方には平成25年9月20日（金）頃までに電話連絡します。

お申し込み・お問い合わせ

〒029-0131

岩手県一関市狐禅寺字石ノ瀬155-81 北上川学習交流館 あいぽーと事務局

電話：0191-26-0077 FAX：0191-26-0078 E-mail：iport@mountain.ocn.ne.jp

FAXでご応募の方は、この面の用紙をご利用の上、申し込み下さい。

氏名	年齢	性別	住所	電話番号
			〒	
			〒	
			〒	

主催：国土交通省岩手河川国道事務所 共催：一関市